

提出日：4/17(金)

2年 組 番 氏名

理科が大好きなみなさんに、もっとも～っと興味をもってもらうために課題を用意しました。

昨年1年間、みなさんは、①日常生活や社会との関わりの中で、科学を学ぶ楽しさや有用性を実感する、②自らの力で知識を獲得し、理解を深める、③問題を見だし、見通しをもって観察・実験を行い、得られた結果を分析する、④自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求する、ことを目標として、学習に取り組みました。そこで獲得した力を活用し、次の課題に取り組み、休業明けの授業に備えてほしいと思います。

課題 p.1～p.3 『自然事象への興味・関心・意欲』

課題：テーマについて、①自分がすでに知っていること、②この期間に調べて分かったこと、③みんなに知ってもらおうと面白いと思うことを、図や文章などを使って、工夫してまとめなさい。

※ ②③は中学校の教科書や本・インターネットなどを利用して、自宅で調べられる範囲のもので構いません。

テーマ：地震や火山、地層など、大地でみられるさまざまな変化について

① 自分がすでに知っていること

② 調べて分かったこと

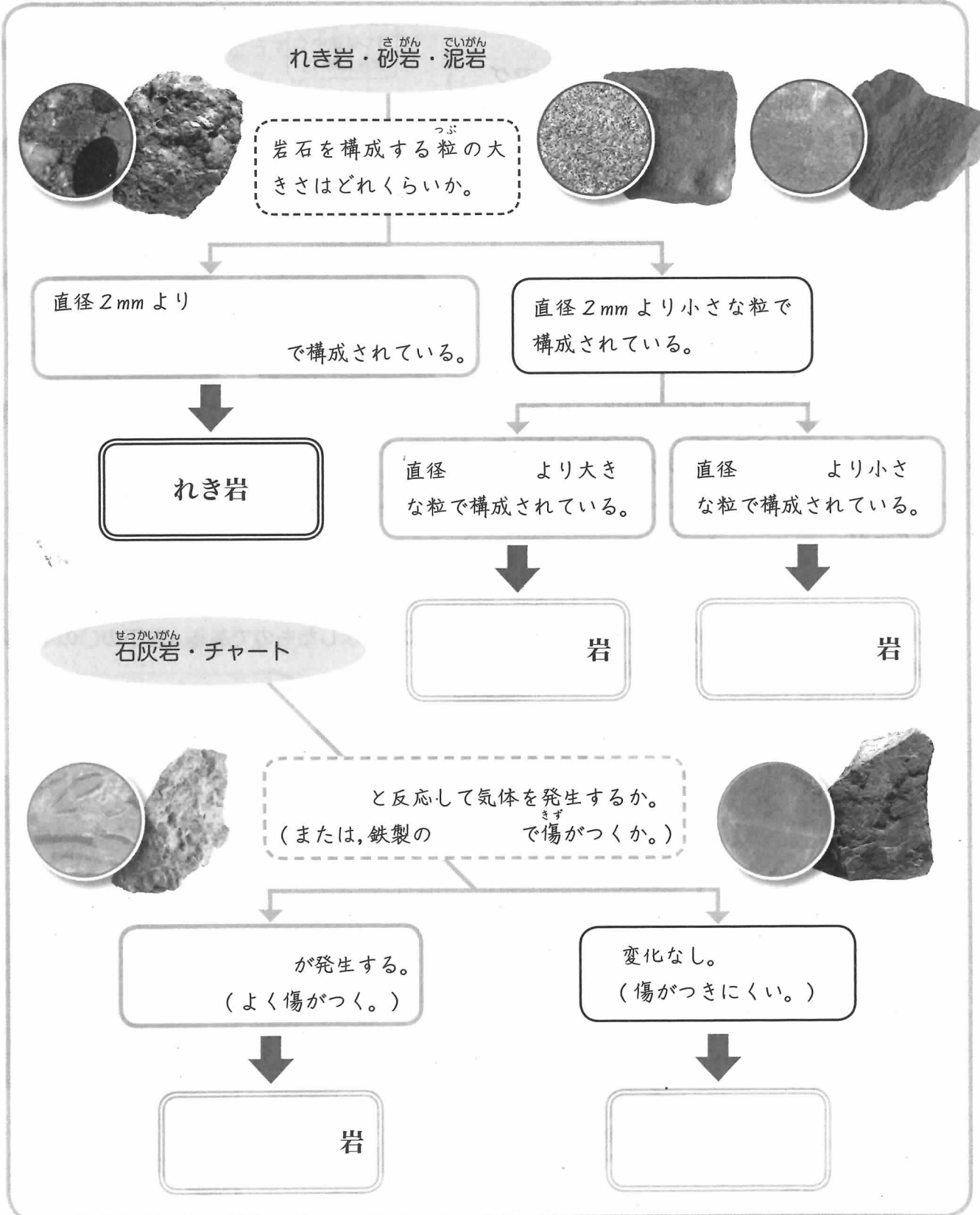
③ みんなに知ってもらおうと面白いと思うこと

3章 大地は語る

観察 2 からのアプローチ 堆積岩の分類

読解

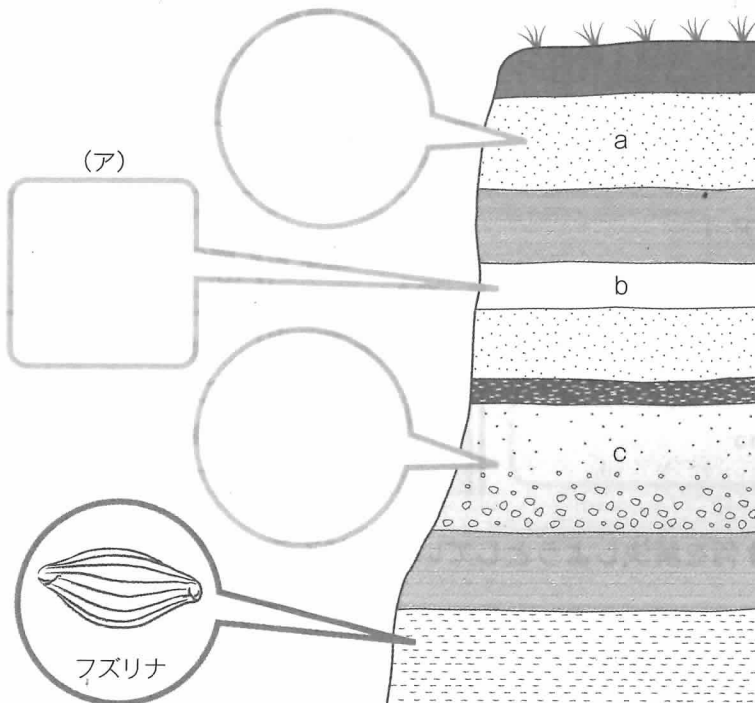
観察 2 をもとに、本冊 p.90~91 の堆積岩の分類ができるようなフローチャートを完成させてみよう。



サイエンスアプローチ

観察 3 をもとに、本冊 p.99 の地層の観察結果からわかることについて考えてみよう。

① 右の図の地層は、順に重なるように堆積した地層と考えられている。この地層の a, c の層で「ピカリア」と「アンモナイト」の化石が発見された。それぞれの化石は a, c のどちらの層で発見されたと考えられるか。フズリナと同じように、あてはまる化石の図をかいて答えよう。



② b は、れき・砂・泥をふくんだ土砂が一度に堆積してできた層である。b の層のようすを、(ア) の空欄に図でかいてみよう。

③ 下の図は、地層のでき方を模式的に示したものである。現在のような様子や前後の様子から考えて、3つの空欄に、適当な図をかきこんでみよう。

● 断層ができ、最後に地表がけずられた。



● しゅう曲→断層の順にできて、最後に地表がけずられた。

